

Apr. 25
2001

宮城県少年テニス連盟
会報 第31号



☆☆☆ 二 挨拶 ☆☆☆

委員長 中村克宏

また年も改まりしかも新世紀、国体開催の年と言うことで、抱負の一端を述べるのが普通でありましょうが、なかなか書けません。書いても実行力がないので何か空しくなります。ということで雑談に近いところで、巻頭にのるにはどうかとおもいましたが一二、テニスに関した近ごろ経験した事をかいてみます。

昨年の会報30号に平井正光先生がボールの回転によるボールの飛び方の変化について書かれています。この記事に関係ある事なので参考にしていただきたいとおもいます。同じ身長体重の人間にも事をおこなうに当たって、重厚な人と軽快な人があります。皆様がたもテニスのボールを打って、相手のボールが重く感ずる、あるいは軽く感ずる事を経験されていると思います。この話題になった時に、スピードが同じであれば、同じ重さのボールをラケットで飛ばす仕事量は同じであり、打点が違ったり、スイートスポットを外して打つからそう感ずるのである、ということになりました。これも後半は正しいと思いますが正確にボールを打っても、ボールが重く感ずる事があるのも事実ではないでしょうか。真空中をボールが飛んでいく場合と異なり、空气中をボールが飛んで行く時に全く無回転のままで飛んで行ったとすると、ボールの後方に気圧の低い部分ができそこに向かって空気が流れこみます。ですからこれをラケットで受け止めた時に、ボールの進行方向にこの仕事量が加算されることになります。ボールに回転が掛かっているときには、平井正光先生が書かれているように上下ないし横の、進行方向とは違った空気の流れが出来ます。一般的にフラット系のボールは重く、回転のかかったボールは軽いという判断と一致し矛盾はないと思います。(これは平井先生にも「そうでしょう」といっていただきました)。ただし、強烈にトップスピンなし、スライスのかかったボールにはエネルギーがプラスされていますからこれを自分のボールの回転に変えて打ち返すにはそれだけ余分のエネルギーを必要とすることは言うまでもありません。野球でナックルボールという球種があり回転が掛かっていない一種の変化球をいうようですがこれは当てても飛ばないボールといわれています。このごろ、テニス審判の講習会に引っ張り出されて年齢相応に苦労しておりますが、インプレー中に(重複語ですね)隣のコートからボールが入って来た時には審判、各プレーヤー誰でも、いつでもプレーを中断させることができるというルールがあります。このときのコールはレットです。サーブの時の“let”というのも実はどういうことなのだろうと前から不思議に思っていました。辞書を引いて見ましたら、小さい辞書には let's play. などの let とは別の語として、テニスのサーブのやり直しと書いてありました。しかし、訛りとしないものですから、少し大きい辞書を引いたところ、(古語で) hinder (妨害する) とあり、納得しました。ちなみに妨害行為は、hindranceです。ついでですがタイムというコールは練習時間の3分が経過したという時に使われます。ゲームを中断するためのコールは、タイムでなくて、プレーが始まっていなければ wait, in play であれば、let が通常使われるようです。国体を間近にして皆さん特に女子連の方々は毎日自主的に審判の練習を行っておられるようです、会員の皆様方も協力される機会は多いとおもいます、よろしくお願い申し上げます。

巻頭のご挨拶にはなっておりませんがお許し願います。なお記事の中に間違いがあればご指摘戴ければ幸いです。

==== 目次 ====

頁

♪委員長挨拶	委員長 中村克宏	1	※ ♪還暦同窓会に参加	外山 坦	4
♪平成13年度運営委員業務分担		2	※ ♪宮城県テニスマスターズ春季大会		5
♪だから面白くてやめられない	山内 宏	2	※ ♪ルールのミニ紹介		5
♪ここが一番かな～	渡辺京子	3	※ ♪東北各地における高齢者テニスの実態		6
♪私とテニス	石塚十三一	3	※ ♪平成13年度連盟行事		8

★ 運営委員業務分担

運営委員の担当業務が次のように決まりました。
行事等の実施計画や内容につきまして、多くの会員さんのご提案、ご意見をお待ちしております。

委員長 : 中村 克宏

副委員長 : 菅野 義治

庶務部会 部会長 : 菅野 義治

庶務 : 嶋田 園子 (主任) 北野 妙子

会計 : 石塚 十三一 (主任) 目黒 裕子

佐々木つや子

広報 : 酒井 倭子 (主任) 梁田 満寿子

担当幹事 : 高橋 龍夫 (事務局)

事業部会 部会長 : 菅野 義治 (兼)

競技会 : 佐々木宏昭 (主任) 和田 忠彦

外山 坦 長田 輝夫

WEEKDAY 交歓会 : 菅野 義治 (主任) 外山 坦

佐々木つや子 八重樫トモ

嶋田 園子 北野 妙子 目黒 裕子

梁田 満寿子 武田 義子

シルバー関連 : 和田 忠彦 (主任) 八重樫トモ

酒井 倭子 武田 義子 菅野 義治

大賀 延行 外山 坦

担当幹事 : 大賀 延行

※副委員長は、山内 宏氏が5月末日まで執務され、
シルバー関連の担当も兼務なされます。

なお、山内 宏氏は郷里の愛媛に帰られますが、これまで、本連盟の発展のため16年間の永年にわたり多大な尽力を賜りました。例えば、発足準備会の発起人委員を筆頭に、副委員長、幹事、シルバー関連担当、対いわきベテランテニスクラブの親善対抗戦の交渉など、数多くのお力添えがあつたことを申し添えます。

紙面をお借りし、深く感謝いたしますと共に、
厚く御礼申しあげます。ありがとうございました。

帰郷後もご健闘に過ごされ、ますますご発展さ
れますよう祈念いたします。また、当地にお立ち
寄りの際には、これまで同様にお声がけいただき、
ご指導下さいますようお願い申しあげます。



●だから面白くてやめられない
山内 宏

「たかがテニス、されどテニス」何處かで読んだような、聞いたような言葉です。

たかがテニスといつても、その時、その時のプレー振りに、その人のテニスに関して持っている物の全てが現れるものです。現在の技術、体力、気力、精神力、精神状態、体調、性格、頭のシャープさ、柔軟さといったものの全てがプレー振りに現れます。従って、その時、その時の、持っている人となりの、多くのものが断片的に時間に区切られて、現れて来ているといえるでしょう。この様な事で、半年なり、1年なりのプレー振りの変化を観察させていただいていると、その人の色々な事が、一生活振りや、物事への取り組み方等も見えて来る訳です。余り最近は、コート現れない、何か家庭的な事、身体的な事、または、他の事情で変わった事が発生したのではなかろうかとか、現れても、今日のプレー振りは、少し変だぞ、何か身体的にか、精神的に異常があったにちがいないと云つた事をも含めて推察できます。また、一方、今日は何かいい事があって、調子良く、気分良く、テニスを楽しんで居られるとか、等々……。1~2年間、また、それ以上、或る人達のテニスのプレー振りを、テニスの変化振りを観察させていただいていると、その人のプレー振りに反映しているものが、月日の経過に応じて見えてきて、面白いものです。文才があれば幾つかの短編小説をものにする材料がある様です。

以上の様な訳で、ゲームで実際にプレー振りの変化を体験させていただけるのは勿論の事、テニスゲームの変化、流れを観戦するだけでなく、テニスのプレー振りに反映されているもの、また、その変化を観察させていただくだけでも、中々面白いものです。

「たかがテニス、されどテニス。テニスは人を現す」。

だから益々、テニスは面白うて、面白うて、やめられないと最近思うようになりました。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

余り人に嫌われない内に、何処か、四国の方へ
でも行ってしまった方が、宜しいようです。

● ここが一番かな～

渡辺 京子

東京生まれの私が、結婚と共に転勤生活をしていましたが、仙台に暮らし始めて10年目。今まで9ヶ所の街で過ごしてきました。

一番インパクトの強かったのは、北海道の北見、ご存じですか？玉ねぎと薄荷の産地、網走刑務所も近く、霧の摩周湖・マリモの阿寒湖・知床半島等へのアクセスに便利な所です。冬場は氷点下二十度、鼻毛も凍る氷の世界です。テニスが出来るのは五月から十月、冬スポーツと言えば、氷上綱引き大会、公園でのスキー、氷のスペリ台。快晴率は日本～一。と明るい所ですが、午後三時ともなると夕陽は落ち、幼子と公園で遊びながら、なんだか心細くなってしまいました。でも、五月になると、たんぽぽ、水仙、クローバー、桜、と、色とりどりの花々が若葉の緑と共に鮮やかとなり、春らんまん。人々の顔にも、ほっとした表情が浮かび、活気づいてきます。子供達は、幼稚園の時期をこの地で過ごし、誰でもすぐに受け入れてくれる人なつこい人情の中で、暖かく育ました。娘は小学一年時に、「転勤になったわよ。」と言うと「いやだ、私一人でここに残る。」と私達を困らせたほどです。さまざまな思い出と共に、沢山の人々のお世話になり、文化、風土に触れ、美味にもありつき、それなりに充実した日々を送ってこられたと思います。でもね、こんな事を思うんですよ。どの土地でも、そこで生まれ育った人々は、「いや～やっぱりここが一番、こんな暮らしやすい所はないですねー。」って。あちこちで暮らして来た私には、素直に言えない言葉です。でも、この言葉を聞くと、うらやましいな～と思っちゃうんです。今、仙台に暮らしして10年目、気の合うテニス仲間と親しい友人達、食材にも恵まれてゐるし、夕焼けの茜色の雲に心を奪われることもある。それにこの頃、宮城の酒がおいしい事にも気づいたんです。フルーティでさっぱり辛口の酒が気にいっています。

私にも「いや～ここが一番。」と言えるようになってきたかも？まだ転勤があるかもしれません、それまで壮年テニスの皆さん、沢山遊んで下さいね。

● テニスと私

石塚 十三

幸運にも昨秋“第13回ねんりんピック大阪大会”に県代表として参加させていただき、あの時の感動が忘れられず、益々テニスにのめり込んでいる毎日です。(感想文は会報30号に寄稿させていただきました)

60才になって、はじめてラケットを持ち、経験も浅く、技術も未熟で連盟への入会もまだ2年未満の私ごときが皆様のお手伝いが出来るとは思えず、お断りしたのですが、テニス大好きな気持ちとテニスへの情熱を是非、活かして欲しいと云われ、役員(会計担当)をお引き受け致しました。

少年時代の水泳、陸上(短中距離)、野球から学生時代のサッカー、バレー、社会人になってからのヨット、スキーと各々本格的に熱中し、各種大会にも参加しましたが、その後、30年前よりゴルフをはじめ、ここ10数年は殆んどゴルフ中心でやってきました。どのスポーツにもチーム競技、個人競技の差はあっても各々、楽しさと厳しさがありました。今はテニスのすばらしさにひかれ没頭しています。

60才を目前にし“毎日が日曜日”をどう過ごそうかと考えた時、現役時代は仕事中心で家内にはすっかり迷惑と心配ばかりかけていましたので、この際、家の趣味(家内は25年前からテニスを続けていましたので)に合わせて、2人で楽しい毎日を過ごせたら・・・と、テニスをはじめました。スクールの初級からはじめましたが幸い、沢山の同期の仲間との交流が今も続いている。仲良く一緒に楽しんでいます。今にして思えば、テニスを選んで本当によかったと喜んでおります。ゴルフだけでしたら、人との交流も仕事を中心とした現役時代からの延長線上で終わっていたと思います。今は毎日、スポーツクラブでペアリングも相手もその都度、変わった方にお相手していただき、その度、仲間も、交流もどんどんふくらみ、テニスをはじめる前には予想も出来なかつた各分野の沢山の(老)若男女の諸先輩に可愛がっていただき、とても幸せな毎日を送っております。

壮年連盟運営の基本スタンスも、やはり、会員同志あるいは他連盟との交流をより一層深め、全会員が、いつまでも楽しいテニスが続けられる様、

お手伝いすることではないかと勝手に考え、その一端でもお手伝い出来ればと思っております。

宜しくお願ひ致します。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

● 還暦同窓会に参加

外山 垣 (ゆたか)

1999年8月16日、私達昭和14年生まれの中学卒業還暦同窓会が40数年ぶりに故郷鹿児島であり参加した。'98年8月の熱い夜だった。電話が鳴り、かみさんが「お父さん松元さんから電話ですよ」と言うので、さて誰だろう…?頭の中では松元の名前が浮かんでこない。さては昔の恋人からか!!内心“うきうきしながら”かみさんに「男、女」と聞くと、「男の人です」“ほつとした”。さて、松元と言う名前は中学校の同窓生に居たが40数年の月日が流れ、お互に音信が殆どないので思い浮かばなかった。受話器を耳に当て、飛びこんできたその声はまさしく竹馬の友、鹿児島弁で「久し振り、松元じゃいが、元気じやいな」(松元ですが、元気ですか)その声に一瞬にして故郷の記憶が戻った。流れていた歳月と、何とも言えない響きの声にイチオクターブ上げた会話となつた。忘れかけていた鹿児島弁を思い出しながら、松元君の言葉に引きずられ近況の交換をする事ができた。彼と一部の有志で還暦同窓会を企画しているので”是非帰ってきてほしい”との誘いであったが、私達の学年はA~Eまで5組あり約230人いた。今まで、子育てや自分の事で精一杯。同級生の事など殆ど忘れかけていた。仕事している間はゆっくりしていられる事もお互いになかったのではないだろうか?早速、松元君に名簿と、できれば写真があれば一緒に送ってくれるようだんだ。皆、何処に住んでいるのだろう、東北まで来ている人はいるだろうか?もしや、もしや、仙台で会っているかも知れないと、名簿を見るまで期待に胸が充满する。これを境に頭から同級生や先生の顔を思い出し色々想像してみる。どうしても学生時代の顔しか浮かんでこない。それでいいんだと言い聞かせながら思いを募らせ名簿が送ってくるのを待った。名簿が届き早速自分のクラスの懐かしい名前、そして友は元気なのか?虫眼鏡と老眼鏡を合体して一人づつ名前を見

ていたら、もう心は童心に帰り、一人一人の面影がはっきりと脳裏に映し出された。かみさんに「この人は頭が良かった、運動が良く出来た、綺麗な人だった、近所の友で良く遊んだ」と話していると「おとうさん早く帰って皆に逢いたいでしょう」と、けしかけられる。「故郷がある人は良いなー」とかみさんが言った。かみさんは仙台の生まれです。真夏の暑い日、案内状に書いてある場所の還暦同窓会の会場に着いた。しかし、間違ってきたのか不安に陥る。確かに分からぬのが当たり前、イガグリ、おかげ頭で別れて今、ここで逢うのは白髪のご老体である。現代の浦島太郎なのだ。お互に胸にネームを付けている名前を見ると昔の面影が蘇ってきた。学生時代は殆ど女人と口を聞いた事がなかつたので、「子供さんは何人」とか、「お孫さんはいるのか」などと、聞き方が何となくぎこちない。85歳になられた先生は、詩吟を踊られた。少し足がふらついたが一生懸命に刀を振りまわし舞台を跳ね回られた姿は、ただただ敬服するばかりだった。夜は白波焼酎で男どもの美談を聞きながら、タイムスリップしたかの様に童心に返つて懐かしい友と過ごす事が出来た。これも長い年月が皆を引き合わせてくれた人生のご褒美かも知れない。暫くして松元君からの便りによれば、地元の鹿児島新聞に“懐かしさいっぱい還暦を記念し同窓会”と大きな見出しで記載されていた。また、同窓会を企画した松元君が「メンバーには東北の仙台市から駆けつけた人もいます。みんなそれぞれ懐かしい思い出を語りたくて集まってくれました。」と説明していた。健康でいられる事に感謝しつつ、今年の8月には必ずクラス会に参加するつもりだ。

私は、東京オリンピックの年に会社設立と同時に伊丹から岩沼に数十名の仲間と来て、30数年になる。壮年テニスクラブを知ったのは、宮城野原の早朝テニスに参加していた時、井澤さん(現、山形県在住)に「こんなクラブがありますよ」と教えられたのが入会するきっかけでした。色々お世話になりながらテニスをするだけに熱中し、楽しんで今日まで來ました。

全ての機能が活動している間は、”やれば出来る何事も…”です。お互いにがんばりましょう。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

平成13年度

★ 宮城県テニスマスターズ

春季大会 開催案内について

上記大会の開催要項宮城県テニス協会から届いております。この大会は平成14年度のねんりんピック宮城県選手選考の資料を得るための大会を兼ねています。したがって、宮城県テニス協会の個人登録をしないでも大会に参加できますし、宮城いきいき財団のご協力によりエントリー費も安くなっています。公式戦の緊張感をちょっとぴり味わいながら楽しく一日を過ごしてみましょう。

開催日 5月19日(土)集合8時45分

会場 シエルコム仙台

開催種目 女子55歳以上 [60歳以上] 65歳以上
男子60歳以上 65歳以上 70歳以上
いずれもダブルスの6種目

年齢基準は平成14年4月1日における年齢です

参加費 1000円/人

参加申込 連盟事務局が申込の代行をいたしますので事務局宛てハガキに 参加種目 パートナー氏名を明記して 5月15日必着で申込んで下さい。試合方法については当日説明がなされますが、総当たり戦等により出来るだけ多くの試合が楽しめるよう計画されているようです。

奮って申し込んでテニスを楽しみましょう。

★ ルールのミニ紹介

テニスルールは、時代に即応して毎年改正されますが、より面白くしようと今年から、セットブレークと、ショートセットが新たに加わりました。当然、本県開催の国民体育大会にはこの方式が採用されますので、これまでの公式戦(宮城県テニス協会主催大会&国体)の8ゲームプロセット方式から、今年は新ルール方式へと移行しております。詳細は、財団法人 日本テニス協会発行の「コートの友」2001年版に(宮城県テニス協会事務局で購入可。本体のみ1500円)記載されております一部を抜粋し、紹介いたします。

◆セットブレーク・ルール

3または5セットマッチでは、各セット終了後、そのセットのスコアに関係なく、選手はいったんベンチに引き上げて2分間休憩し、休憩後は、もし前のセットのスコアが偶数ゲーム(例えば6-4)なら、もとのエンドに戻り、奇数ゲームならエンドを交替して、それぞれ新しいセットに入る。そして、各セットとも第1ゲーム終了後は休憩な

しでエンドの交替のみを行う。というのがこのルールの内容です。また、「第1ゲーム終了後のエンド交替時は休憩なし」は、3、5セットマッチ以外の全ての試合にも適用される。

と、あります。

◆ショートセット・ルール

試合をよりスリリングなものにしようという目的で作られられたのがこのルールです。このショートセット方式は、相手に2ゲーム以上離して4ゲーム取った方が勝者となります。もし、スコアが3ゲームオールになったら、5-3にして勝ち、4-4(ゲームオール)になったら、そこでタイブレークを行うというのがこのルールの仕組みです。そして、これを3または5セットで行いますが、セットオール後の最終セットでは、

①前のセットで採用していたショートセット・ルールをそのまま採用する。

②2ゲーム先取したら最終セットの勝者とする
(2-0で勝ち、1-1になったら3-1で勝ち、2-2になったらタイブレークを行う)。

③最終セット第1ゲームでタイブレークを行う。
のどれか1つを主催者が選択します。

③の場合、タイブレーク決戦方式といわれ、タイブレークの勝者がその試合の勝者となります。つまり、この最後のタイブレークが最終セットの代わりとなります。この方式で行うときのダブルスにおける第1ポイントのサーバーは、第1ポイントをサーブする順番になっているペアであるが、ペアのどちらのプレーヤーがサーブするかはペアが決定します。

◆サービスのレット

レシーバー(ダブルスの場合そのパートナーを含む)のみがレットをコールでき、サーバーにはその権利はない。(以下、改正)

誤ってサーバー(ダブルスの場合、いずれかのプレーヤー)がサービスのレットのコールをしたときには、そのコールにかかわらずプレーが続きポイントが終了した場合、そのポイントは成立する。そのコールによって停止された場合は、サーバーの失点となる。レシーバーがそのコールに同意した場合は、サービスのレットとなる。

と、あります。サービスレットのコールにつきましては、思わずコールしてしまうと失点になりますので注意しましょう。

昨年は「ノーアド」等のルール改正があり、今年はセットブレーク・ルール、ショートセット・ルールと矢継ぎ早に大きな改正がありました。審判員をなされる方と共に学習し、第56回国民体育大会の観戦を楽しみましょう。

東北各地における高齢者の実態（1）

県名	青森	秋田	宮城
名称	青森県マスターズテニス協会	秋田県シニアテニス協会	宮城県壮年テニス連盟 320名
会員数	81名 男子42名 女子39名(50歳以上5名)	106名 男子77名 女子29名	男子60歳以上100名 女子55歳以上75名 計175名
年会費	3,000円	2,000円	3,000円
日常の活動状況	それぞれの地区(青森市・八戸市・弘前市・三沢市・むつ市)で、各グループごとに適宜練習。 青森市にあるグループは毎日何時間もやっているところもあり、弘前市では週1、2回、津軽地区は、月1回、2~4面で12名から26名で練習。	5月から10月まで、毎週火曜日9時から15時まで、太平山リゾート公園テニスコートで練習(コート代1人200円)。 9月12日まで延べ428名参加 平均27名、最少10名(雨天) 5月6日から8月8日まで12回初心者講習会(1回200円)基礎練習から初步的ゲームまで	4月から12月の間は、月2回宮城県営オムニコートを4面使用してウィークデー交歓会を行っている。これが月4回平均で大会以外の相互の練習会。 小グループではそれぞれ公営コートまたはクラブのコートを使用して練習。
昨年度行われた県大会	1「青森県マスターズテニス協会第8回大会」 6月 男子18名・女子22名参加 ウィークデーを使って大会を開き、総会を行う。 2「青森県マスターズテニス協会ふれあい大会」 7月 男子16名・女子22名参加 県内持ち回りで開催。 3「あおもりシニアフィスティバルスポーツイベント」テニス競技 10月 この大会は青森県長寿社会振興財団主催の大会、「ねんりんピック」への出場資格を得る大会。 4「青森県マスターズテニス協会第4回インドア大会」 11月 男子14名・女子12名参加	1「月例中央大会」 4月 男子20名・女子10名参加 2「月例県北大会」 5月 男子20名・女子10名参加 3「月例県北大会」 6月 男子15名・女子5名参加 4「月例中央大会」 7月 男子10名・女子8名参加 地元公民館の補助を受けていたが、遠いため4年連続続した大会を2000年から会場変更 5「月例県南大会」 8月 男子26名・女子16名参加 東北マスターズ秋田大会、ペアでゲーム。ペアなし抽選。 6「1999ねんりん秋田大会」 9月 男子20名・女子10名参加 7「月例中央大会」 10月 男子26名・女子14名参加	1「混合ダブルス大会」 5月 男子40名・女子40名参加 3つのクラスでリーグ戦 2「フーフ大会」 7月 男子40名・女子40名参加 3「技量別大会」 8月 男子40名・女子40名参加 4クラスに分けてリーグ戦 4「年齢別大会」 10月 男子40名・女子40名参加 種目男子45・50・55・60・65・70歳 女子40・45・50・55・60・65歳 5「菊田杯大会」 男子15名・女子25名参加 6「室内ゲームを楽しむ会」 男子40名・女子40名参加 1・2・3月 参加人数を36名に限定
全国ねんりんピックの派遣	「あおもりシニアフィスティバルテニス競技」10月 61名参加 前年に決定。隔年で認める。	毎年、総会の案内の中で希望者を募り、その中から、推薦する。隔年で認める。	「宮城県マスターズ大会」5月 30名参加。2年間は再出場できない。参加料2,000円 仙台市は政令都市で、もう1チーム「健康福祉祭り」で決定。 9月、30名、参加料なし。
その他			

★ 東北各地における高齢者テニスの実態

岩手県ロングテニスクラブ発行、「高齢化社会におけるテニスの役割 一健康と生きがいづくりー」報告書(発行日:平成13年12月11日)が届きました。東北各地のテニス協会、テニス連盟等の組織、会員数、年会費、日常の活動状況、競技会、練習場、全国ねん

りんピックの派遣等について、まとめて紹介されております。掲載の中から情報の一部を抜粋いたしますので、皆様が所属するクラブのご参考にされましてはいかがでしょうか。

なお、体験エッセイには、前委員長の伊藤一利氏が「老いることを知らない人々」との表題で、本県を代表し執筆されております。また、第10回東北マスターズ参加者の中から(145名)アンケート調査とし

東北各地における高齢者の実態（2）

山形	福島	岩手
山形県シニアテニス連盟 76名 男子57名 女子19名 2,000円	福島県マスターズテニス連盟 200名 男子130名 女子 70名 1,000円 (1人500円を各支部へ還付)	岩手県ロングテニスクラブ 168名 男子109名 女子 59名 3,000円
平成3年に山形・米沢・鶴岡・酒田・新庄・天童各地区にシニアクラブを統合して山形県シニアテニス連盟を結成。年1回連盟主催の親善交流大会を開催。 山形県シニアテニスクラブは週5日 3ヶ所のテニスコートを借り上げ午後1時~3時まで練習。	県北マスターズ・県南マスターズ・いわきペテランの3協会がそれぞれ独自に活動し、連盟としての県大会は年1回。 県北、県南はクラブ所属の会員で構成されているので、年3~4回の大会を開催し、交流をはかっている。	盛岡・中部・気仙・一関の4地区に分かれ会員は各地区でそれぞれ独自に活動。 盛岡地区では、「ふれあいランド」「松園国民年金センター」「太田市営コート」に於いて曜日を指定し、会員の希望するグループに所属し練習。
1 「ねんりんピック全国大会参加者選考大会」 4月 シーズン早々のため、参加者は14、5名 2 「山形県シニアテニス連盟交流大会」 7月 男子37名・女子7名参加 A・Bクラスに分け、抽選し、予選リーグ。決勝リーグは順位別。 参加料1,000円 3 「山形県健康福祉祭」 ねんりんピック全国大会に向けて、全種のリハーサル大会。 テニス部門は15万円の助成を受け、昼食、賞品などに充当し好評。 参加料1,000円	1 「福島県マスターズ大会」 昨年度は6月初旬の予定であったが雨天で中止。そのあとも、コートの調整がつかず中止。 今年度 7月 男子50名・女子20名参加 団体ダブルスリーグ戦を行った。 (参加者を4チームに分け、団体戦によるダブルス戦)。 本県ではトーナメントは行っていない。	1 「春季テニス交流大会」 5月 男子40名・女子30名参加 定期総会を兼ね、1泊2日で盛岡で行った。初日はレベル別大会。 2日目は混合ダブルスの大会。 2 「岩手県長寿体育祭テニス部門」 男子40名・女子30名参加 県長寿社会振興財団の総合体育大会。 翌年のねんりんピックの予選クラスと、交流クラスの2部に分けて実施。 3 「秋季テニス交流大会」 8月 男子30名・女子25名参加 この大会は盛岡市以外で行うことを原則としている。 試合の方法は春季交流大会と同じ。
「山形県テニスチーム選考会」 4月、14名参加 隔年で認める。女子が少ないので連続出場を検討中。	「全国ねんりんピック福島県予選大会」 5月 80名参加 隔年に認める。第10回大会から、3地区交代で出場。	「岩手県長寿体育祭テニス競技」 9月 70名参加。1年前決定。 男子60歳と65歳の2回はよい。 女子は1回のみ、但し予選出場者が少ないので検討中。
		年1回の会報、年3回の「ILTCだより」の発行。

て、テニス・健康と生活・生きがい・等について、グラフで表記され、視覚的にも分かりやすい報告が出ております。例えば、生きがいについての設問が、「テニス」と出会って良かったと思うのは・「テニス」は自分にとって・「生きがい」のもとはなにか、等の3項目ありますが、男女別に表され、円グラフ内には数値を書き添えています。情報の詳細な入手をお望まれの方は、シルバー担当委員までお声がけ下さい。



平成 13 年度宮城県壮年テニス連盟行事予定表

期日	行事	会場(コート数)
4月20日(金)	WEEKDAY 交歓会	宮城野原テニスコート(4)
5月20日(日)	年齢別ダブルス大会	泉運動場テニスコート(10)
5月22日(火)	WEEKDAY 交歓会	宮城野原テニスコート(4)
6月13日(火)	WEEKDAY 交歓会	宮城野原テニスコート(4)
6月26日(火)	WEEKDAY 交歓会	宮城野原テニスコート(4)
7月6日(金)	WEEKDAY 交歓会	宮城野原テニスコート(4)
7月22日(日)	フーフダブルス大会	泉運動場テニスコート(6)
7月31日(火)	WEEKDAY 交歓会	宮城野原テニスコート(4)
8月8日(木)	WEEKDAY 交歓会	宮城野原テニスコート(4)
8月26日(日)	技量別ダブルス大会	泉運動場テニスコート(12)
9月5日(水)	WEEKDAY 交歓会	宮城野原テニスコート(4)
9月18日(火)	WEEKDAY 交歓会	宮城野原テニスコート(4)
10月3日(木)	WEEKDAY 交歓会	宮城野原テニスコート(4)
10月18日(木)	WEEKDAY 交歓会	宮城野原テニスコート(4)
10月21日(日)	混合ダブルス大会	川内テニスコート(10)
11月9日(金)	WEEKDAY 交歓会	宮城野原テニスコート(4)
11月11日(日)	壮年連盟まつり	七北田テニスコート(8)
11月17日(土)	WEEKDAY 交歓会(室内)	シェルコム仙台(6)
12月01日(土)	平成13年度 総会 懇親会	未定

★ 平成13年度 連盟行事

先のお便りにもありましたように、本年度の連盟行事は上記の一覧表の通り開催されます。WEEKDAY 交歓会は会場を宮城野原県営コートと、本年度からシェルコム仙台を使用いたします。相方の会場とともに午前9時より午後4時までを実施時間とし、参加希望者は、前もっての申込みを参加申込みはしないで、当日都合の良い時間に参加することが出来るフレキシブルな開催方法をとっております。その他の行事につきましては実施内容、申し込み方法等の詳細につきまして、その都度、お便りでお知らせいたします。12回にわたり実施されますWEEKDAY 交歓会の全出席者には、皆勤賞、総会を含めた18回の全行事参加者には、特別賞が用意されております。本年は、国体開催県となりますので、10月21日の混合ダブルス大会は、新設の川内テニスコート、11月11日の壮年テニス祭りは、七北田公園テニスコートへ、これまでの会場がコート確保上変更となりますので、間違われませんようご注意ください。

一覧表にある行事の他に、5月19日に、ねんりんピック宮城県選手選考を兼ねた、宮城県マスターズ春季大会、9月、10月頃には、対いわき VTCとの親善対抗戦、福島県のレジナの森で開催される東北マスター

ズ等、皆さん誰もが参加出来る大会が続きます。これらの大会につきましても極力ご案内をさし上げますので、奮ってご参加ください。

◆◆ 会費納入 ◆◆

平成13年度の年会費(個人会員3,000円、家族会員4,500円)を同封の振替用紙を用いて6月末までに納入をお願いいたします。規約により、6月末までに納入されない場合、その後の通信連絡はされません。

編集後記

巻頭を飾る委員長の「ご挨拶」、テニスの楽しみ方の深遠「だから白くてやめられない」、新役員抱負の「テニスと私」や、行ったつもりにさせてくれる「ここが一番かな~」・「還暦同窓会に参加」と南北お国の様子などの寄稿で、新世紀の会報を発行することができました。舞い散る桜吹雪を背景にねじり鉢巻の作業、いつしか、梢の緑が鮮やかに映る景色になってしまいました。今号は事務局のご都合により、急遽、初体験の代行者が行いましたので体裁が整わないままでです。また、不行き届きのところもあるうかと存じますが、その際には、どうぞご寛容ください。

※編集発行 宮城県壮年テニス連盟運営委員会